

学部 / 看護専門領域 / 看護援助の方法  
科目コード:120311

## 老年看護方法論Ⅰ Gerontological Nursing I

担当教員	北村言、中道淳子、大橋史弥、近藤孝朗				
実務経験	複数の教員が担当しており、全員に病院勤務経験がある。				
開講年次	2年次後期	単位数	1	授業形態	講義
必修・選択	必修	時間数	15		
Keywords	高齢者、老年症候群				
学習目的・目標	[目的] 高齢者に特徴的な健康障害を理解し、発生／悪化の予防のための支援を考える。 [目標] 1. 高齢者によくみられる疾患とその患者への看護を述べることができる 2. 老年症候群とその看護を述べることができる				
授業計画・内容					
回	内容				
1	加齢に伴う変化と看護:循環器				
2	加齢に伴う変化と看護:呼吸器				
3	加齢に伴う変化と看護:消化器				
4	老年症候群と看護:歩行障害、感覚機能障害				
5	老年症候群と看護:摂食嚥下障害				
6	老年症候群と看護:排泄障害				
7	老年症候群と看護:皮膚障害				
8	老年症候群と看護:不眠、せん妄、うつ				
教科書	老年看護学概論(改訂第4版), 南江堂、老年看護学技術(改訂第4版), 南江堂				
参考図書等					
評価指標	小テスト(40%)、筆記試験(60%) * 講義の時間数の2/3以上の出席がなければ、筆記試験を受験できず評価の対象にはならない。				
関連科目	疾病・障害論、老年看護学概論、老年看護方法論Ⅱ、認知症高齢者ケア論				
教員から学生へのメッセージ	高齢者によくみられる症状を理解し、高齢者を支援する看護ケアを学びましょう。				